



2018年ふるさとの夏祭り・ふるさとの秋祭り

今年の夏祭りは会場の3分の1が公園、3分の1が薬味野菜の工事などで会場が狭く5役としても苦労して会場のレイアウトを考えました！例年のステージ場所に設営する事が困難だった為、今年初めてのトラックステージを使用することになりました！ステージイベントも高村電気楽団、少林寺、阿蘇狩男、2年ぶりのQUN QUNなどで盛り上がりました！来年の秋祭りは町が主導で動くので、青年部としては夏祭りに全勢力を注ぎ込みました。

今年のふるさとの秋祭りは実行委員長が青年部長から小国町町長に代わったりと、現場の引き継ぎ、会場が一番街に変更となるなど例年とは違ってこちらも青年部5役の皆と共に頭を悩ませました！

10月17.18日の17日は青年部が主に動き、先代達が繋いできたちんどん屋、赤ちゃんハイハイ、ヨチヨチで子供達をメインとした賑わいを催す事ができました！18日は例年の子供達のパレード、一般団体のパレードを役場と共にサポート、引き継ぎを行い賑わう事が出来ました！今年は青年部部員のメンバーはバザー、5役の者達は役場のサポートと協力が出来ました！

夏、秋祭りと無事に終わる事が出来ましたのも会長をはじめ理事会の皆様、協力してくれた町民の皆様のお陰と感謝しております！有難うございました！（青年部長：宇野正貴）



各部会より

商業部会（部会長：松崎朗）

去る9月12日に、商業部会全会員に呼びかけて座談会を開催しました。約20名の参加がありました。前半は日本政策金融公庫によるさまざまな制度融資の講演をしてもらい、後半には商店街の活性化策について活発な意見交換を行いました。その後、懇親会に移り酒を酌み交わしながら話し合い有意義な座談会となりました。

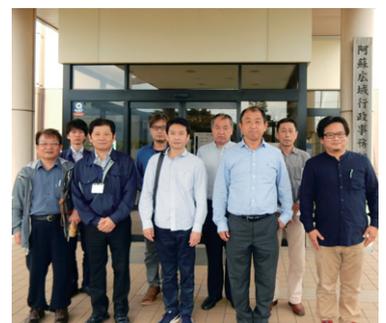
工業部会（部会長：高野誠二）

去る10月2日にごみをリサイクルする固形燃料（RDF）化施設や燃えないゴミのリサイクル施設の見学を通して現在の排出の現状を理解することなどを目的として、阿蘇広域環境センター未来館（阿蘇市）の視察を実施しました。

参加者の声

A氏「近くにありながら立ち寄れない施設だったので規模・内容・清潔さなどを実感する事が出来た。」

B氏「小国町はゴミの量が他の町村に比べたら多いことが理解できて大変有意義な研修でした。今後はゴミ減量について真剣に考えていきたいと思います。」



女性部

中国語講座（8月21日実施）

昨年に続き2年目の中国語講座を開催しました。中国文化大学日本語学科学生4名が講師となり、台湾の紹介と簡単な中国語会話を勉強しました。



ふくし夏祭り（8月4日実施）

J A阿蘇小国郷集出荷場にて開催された「ふくし夏祭り」に今年も出店しました。毎年好評の「肉じゃがコロッケ」と「地獄蒸し玉子」はおかげさまで完売となりました。暑い中での準備でしたが、地域の方々と触れ合う機会となり楽しい時間を過ごさせていただきました。

ふるさとの秋祭り（10月18日実施）

今年は「おでん」で出店しました。天候にも恵まれ早々に完売となりました！ご協力くださいました皆様ありがとうございました。（部長：辛嶋照美）



各地区より

岳の湯盆踊り

—昨年より再開した「岳の湯盆踊り」が行われました。

今年も合同会社わいた会主催にて行われ、住民と里帰りしてきた親戚の方々と、大いににぎわい、この年に亡くなられた方の供養と、地域みんなのコミュニケーションを図ることができました。写真は「団七踊り」といまして、竹の棒でチャンバラをするのですが、これが一番盛り上がる場面、ちゃんと踊らないと頭にコブができますので気をつけましょう。ちなみに私も、小さい頃はよくコブができてました。（苦笑）（石松裕治）



★商工会よりお知らせ★

一日公庫（年末資金相談会）11月29日（木）～ 小国町商工会館にて開催

編集後記

広報委員長から編集後記を依頼されました青年部長の宇野と申します！主に青年部の活動などをお知らせできればと思っています！その他にも小国内で行われているお祭りやイベント！以外に知らなかったり、終わった後に知らされたりする事も多々ありますので、告知させて頂き、少しでもそのイベントに足を運んで頂いたり誘致出来ればと思っていますので宜しくお願い致します！

発行元：小国町商工会

住所：阿蘇郡小国町宮原
1754-14

TEL：0967-46-3621

FAX：0967-46-3758

会員：306名

（6/11現在）